



ゆとりある人員体制で保育者の心的負担も軽減

企業の強み活かす園経営 余剰人員を抱え ゆとりある保育実践

2020年3月、(株)オフィス桐生は子育てのしやすい環境をつくろうと企業主導型保育園「このはな保育園」を開園。地方には少ない、小規模・低年齢児に特化した園経営とこのこだわりを取材しました。

このはな保育園のある三重県鈴鹿市は待機児童が0人である一方で、エリアによつては子どもの数に対して園が少なく、近隣の園に預けるのが困難という課題を抱えていました。しかし

地方の場合、財政難の中で園をつくることは至難の業。そうした中、「地元での子育てが少しでもしやすい環境をつくりたい」と開園したのが、企業主導型保育園「このはな保育園」でした。

経営者で施設長を務める桐生常朗さんは、「自治体予算を必要とせずに園をつ

取材園の声



このはな保育園（三重県鈴鹿市）
土や植物、石、木などの自然を肌で感じられる園舎は第40回三重県建築賞「濱口賞」、第15回キッズデザイン賞「子どもたちを産み育てやすい部門」を受賞。

くれる企業主導型保育園は地方にこそ需要がある。企業の強みを活かし、園の既存概念から抜け出すような実践をしたいと思った」と開園当初を振り返ります。

特徴は、少人数保育と低年齢児に特化した保育。園児19名に対して規定より多い人員（保育者5〜6名、看護師1名）を配置し、子どもがやりたいことをくみ取ることを大切にしています。

「出発点として丁寧に保育ができる環境をつくりたい」と思っていた。発達のスピードが早い低年齢児は特に。地方は小規模認可園が少ないので独自性は出せていると思う」

保育活動では必ず2つ以上の活動を用意し、子どもの主体性を伸ばしながら保育ができるよう工夫しているそう。

さらに、余剰人員を多く抱える体制は休憩や休みをとりやすく、職員の働きやすさにもつながっています。その他、保育

システムを導入し、連絡帳や日誌、週日案をデジタル化。月間指導計画や年間計画はGoogleドライブで共有し、園児の写真はGoogleフォトで保護者と共有しています。加えて、「鈴鹿市旭が丘 保育園」で検索した時に同園のサイトが1ページ目に表示されるようにGoogle広告も活用しています。

開園から1年。こうした取り組みに注目が集まり、他園のコンサルも行うようになった桐生施設長。企業では当たり前に行うようなSEO対策やネット広告のノウハウを提供したり、面接や園見学に立ち合ったりする中で、園児数が急増した園もあったそうです。

「認可園と異なり、企業主導型は情報共有の場が少ない。同じ悩みをもった経営者が情報共有することで保育事業全体に貢献できることがあるのではないか」

コンサル希望も随時受付中です。

中です。

中です。

乳児の午睡を見守る安心の医療機器



睡眠時に事故や病気が起きています



小児科医 河島尚志 先生

赤ちゃんの睡眠時には危険が潜んでいます。**乳幼児突然死症候群(SIDS)**と呼ばれる赤ちゃんが予兆もなく亡くなってしまう病気や、**ベッドからの転落事故**、**寝具での窒息事故**など睡眠時の赤ちゃんは危険と隣り合わせです。異常に気づいた際はいち早く救急車を要請し、蘇生処置を行うことが大切です。

東京医科大学病院 小児科・思春期科
日本小児科学会認定小児専門医・指導医

保育施設に続々と導入されています

使い方はシンプル！



1.マットレス*や敷布団の下にセンサーパネルを置いて、電源をON。
*厚さ6cmまでの国産タイプのマットレス



2.呼吸や体動を光でお知らせ。約20秒間赤ちゃんの動きがないとアラームが鳴ります。

デモ機の無料貸出中！

導入をご検討中の方へ、デモ機の無料貸出を行っております。詳しくは、右記QRコードよりお問い合わせください。



補助金対象の場合も

自治体によって補助金対象になる場合がございます。詳しくは保育施設のある自治体へ直接ご確認をお願い致します。

一般
医療機器

医療機器届出番号：
13B1X10068000203

楽天ランキング
第1位

※キッズ・ベビー・マタニティ
デイリーランキング
(2021年2月26日)

0カ月～
新生児から
つかえます

乳児用体動センサ

ベビーアラーム E-201

販売価格

8,800円 (税込)

【注意事項】※ベビーアラームは乳幼児突然死症候群(SIDS)の予防や睡眠障害(睡眠時無呼吸等)の病気の評価に用いる機器ではありません。※赤ちゃんの状態はベビーアラームによる体動の情報だけで判断せず、必ず保護者や看護者が確認してください。※ベビーアラームは、呼吸を含む赤ちゃんの体動をセンサーで感知しているため、添い寝やベッドを共有する場合は正しくご使用いただけません。また車のシートやベビーカーなど動いているときの使用はできません。

製造販売元：シースター株式会社

〒108-0075 東京都港区港南1丁目8番40号 A-PLACE品川4F

☎ 03-6711-5500

Fax: 03-6711-5510 www.seastar.co.jp